

利根川



VOL. 36

2010年6月発行

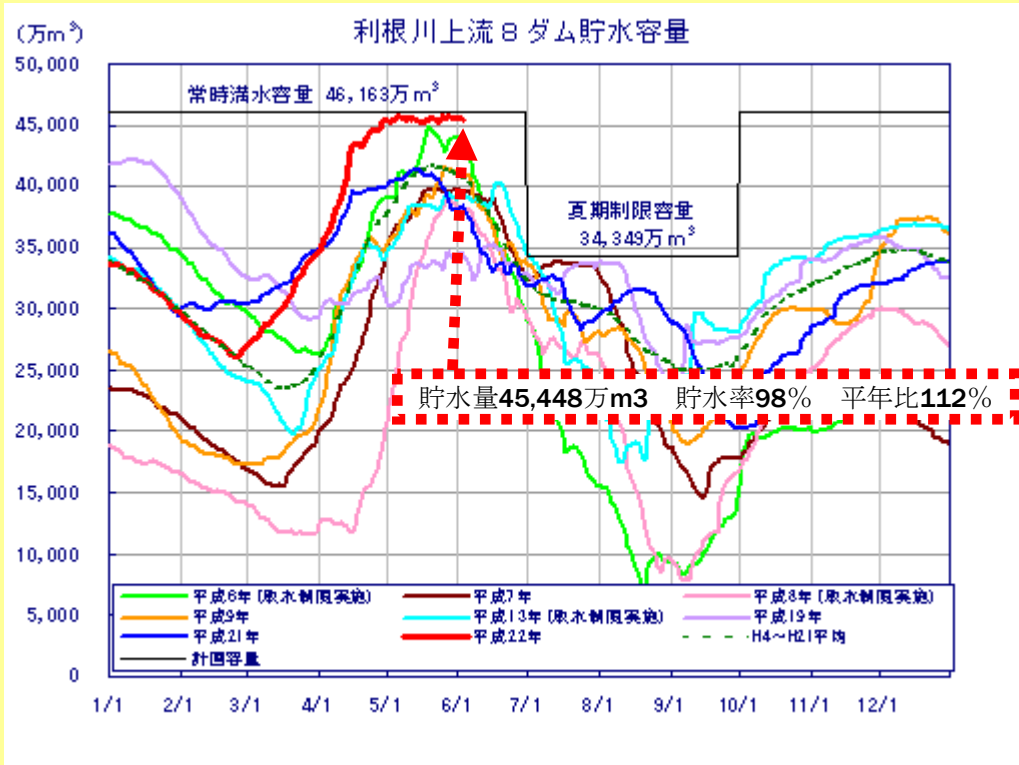
利根川水系農業水利協議会
群馬県支部情報紙

編集・発行 利根川水系農業水利協議会群馬県支部
〒371-0837 群馬県前橋市箱田町350

TEL 027-251-4105

URL: <http://www.kakasi.or.jp/tonesuik/toneindex.html>

ダムの貯水状況 (平成22年6月3日現在)



ダム名	有効容量 (万m ³)	貯水量 (万m ³)	貯水率 (%)	前日補給量 (万m ³ /日)	平年比 (%)
矢木沢ダム	11,550	11,464	99	-30	105
奈良俣ダム	8,500	8,500	100	0	103
藤原ダム	3,101	2,989	96	19	123
相俣ダム	2,000	1,962	98	4	107
菌原ダム	1,322	1,177	89	-2	118
下久保ダム	12,000	11,822	99	23	132
草木ダム	5,050	4,894	97	0	103
渡良瀬貯水池	2,640	2,640	100	0	105
8ダム合計	46,163	45,448	98	14	112

関東甲信地方 気象庁発表 3カ月予報

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

6月 天気は平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

7月 天気は平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。降水量は平年並みまたは多い確率ともに40%です。

8月 天気は平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。



「平成22年度 ぐんまウォーターフェア」が開催されます。

水は生活や産業を支える重要な資源であるとともに、地域の自然や文化を育むものです。

このような水を長期的かつ安定的に確保することは、豊かな生活の実現と県土の発展を図る上で重要課題です。

そこで群馬県では8月1日から始まる「水の週間」にあわせて「ぐんまウォーターフェア」を開催します。

私たちの毎日の生活や活動等に欠かせない水の貴重さ、役割などについて展示説明します。



日時:平成22年7月30日(金)~8月1日(日)

午前9:30~午後5:00

場所:太田市長手町480

ぐんまこどもの国児童会館

多目的ホール(2階)

テーマ:「大切にしよう みんなの水」(仮称)

普段何気なく使っている「水」についての展示や

実演を通して、その重要な役割、水環境の現状

についての理解を深めてもらう。

その他:農業用水関係出展予定

企画:ぐんま農業農村整備広報委員会企画展部会

農業水利施設関係新事業についての紹介

農村振興再生可能エネルギー導入支援事業の概要

【1,493(912)百万円】

- 農村地域の再生可能エネルギー利活用を積極的に支援し、農村地域の新たな価値の創出や活性化を緊急的に促進します。

農村地域における再生可能エネルギー利活用状況と課題

現状

- 我が国の温室効果ガス排出量は依然増加傾向であり、京都議定書第1約束期間の6%削減の達成は厳しい状況
- 再生可能エネルギーの有効活用等は、維持管理費の削減のみならず、原油高騰により顕在化した石油依存型農業を改善し、低炭素型の地域づくりに貢献するものとして期待されている

課題

農村地域に豊富に賦存する資源や再生可能エネルギーを有効活用し、温室効果ガスの排出削減の一層の推進、及び、再生可能エネルギーの活用を通じた農村の新たな価値の創出・活性化が必要

農村地域に賦存する再生可能エネルギーを有効活用した施設の整備に当たって必要となる調査設計や協議手続き等への支援を実施

1. 再生可能エネルギー導入支援事業

～新規～ 353(0)百万円

- (1) 個別地区支援事業
農業関連施設に設置する太陽光発電等、供給施設整備に必要な次の調査・設計や協議等を支援。
①概略設計支援、②基本設計支援、③協議・手続き支援
- (2) 全国推進事業
個別地区支援事業の助言指導等を実施するとともに、これらの成果を取りまとめ。

2. 農業水利施設利用小水力発電導入促進事業

～拡充～ 511(11)百万円

- (1) 小水力発電工事等技術強化対策事業
農業水利施設を活用した小水力発電の専門知識を有する技術者による技術指導や研修を実施。
- (2) 導入技術支援事業
農業水利施設を活用した小水力発電の概略設計、協議等を支援。
- (3) 低コスト発電施設実証事業
低コストの実証施設を設置し、技術性・経済性を検証。また発生電力の活用策を検討。

3. 低炭素むらづくりモデル支援事業

～継続～ 629(883)百万円

- (1) 全国事業
温室効果ガス排出量の把握・評価手法を構築し、農業関係施設整備のあり方をとりまとめ。
- (2) モデル事業
温室効果ガス排出削減に資する農業関係施設整備のあり方をモデル的に検証。
①ハード：温室効果ガス排出削減に資する自然エネルギー供給施設及び需要施設等の整備。
②ソフト：温室効果ガス削減計画の策定、温室効果ガス排出量の把握・評価等を支援。



農業関連施設に設置した太陽光発電



農業水利施設を活用した小水力発電



農業関連施設に供給する風力発電

平成25年度までに年間発電量約4千万kWh/年の再生可能エネルギー供給施設の事業化

☆事業に関するお問い合わせ先：水土里ネット群馬(技術課) Tel 027-251-4105

利根川水系群馬県支部第12回通常総会が開催されました



平成22年5月13日（木）
前橋市岩神町「上毛会館」において、
第12回通常総会が開催され、議案第1
号から第6号まで、賛成多数で承認を
受けました。

出席会員 24 会員
委任状 5 会員
計 29 会員 (32 会員中)

利根川水系群馬県支部新役員について

通常総会において議案第6号「群馬県支部役員改選について」が協議され、以下の方々が新役員として承認されました。

区分	所 属	職 名	氏 名
会 長	群馬県土地改良事業団体連合会	会 長	星 野 已喜雄
副会長	群馬用水土地改良区	理事長	大 林 俊 一
〃	長野堰土地改良区	理事長	植 原 進 一
〃	待矢場両堰土地改良区	理事長	増 田 武 志
委 員	天狗岩堰土地改良区	理事長	大 山 栄 一
〃	中村堰土地改良区	理事長	小野里 邦 夫
〃	鐺川土地改良区	理事長	岡 野 光 利
〃	美野原土地改良区	理事長	山 本 隆 雄
〃	邑楽土地改良区	理事長	塩 田 裕
監 事	広瀬桃木両用水土地改良区	理事長	高 柳 計 代
〃	追貝平土地改良区	理事長	相 田 昌 夫

任期：平成22年4月1日から平成24年3月31日